

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物がああります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（=汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。CODが高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。

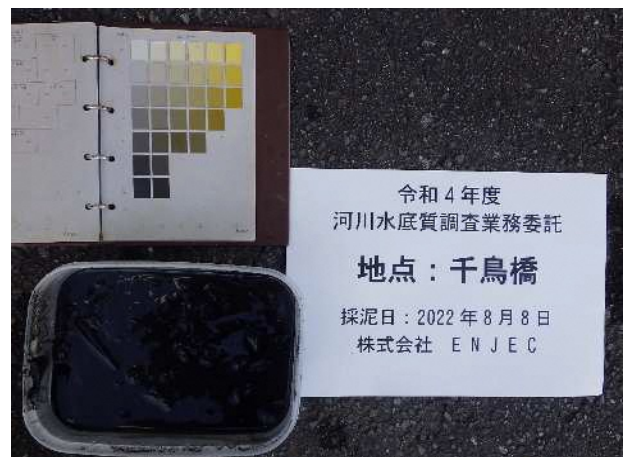
【雨水橋】

※COD：2.1 mg/g 硫化物：35 mg/kg



【千鳥橋】

※COD：4.7 mg/g 硫化物：790 mg/kg



【住吉橋】

※COD：5.6 mg/g 硫化物：920 mg/kg



【興徳寺橋】

※COD：1.2 mg/g 硫化物：67 mg/kg

